

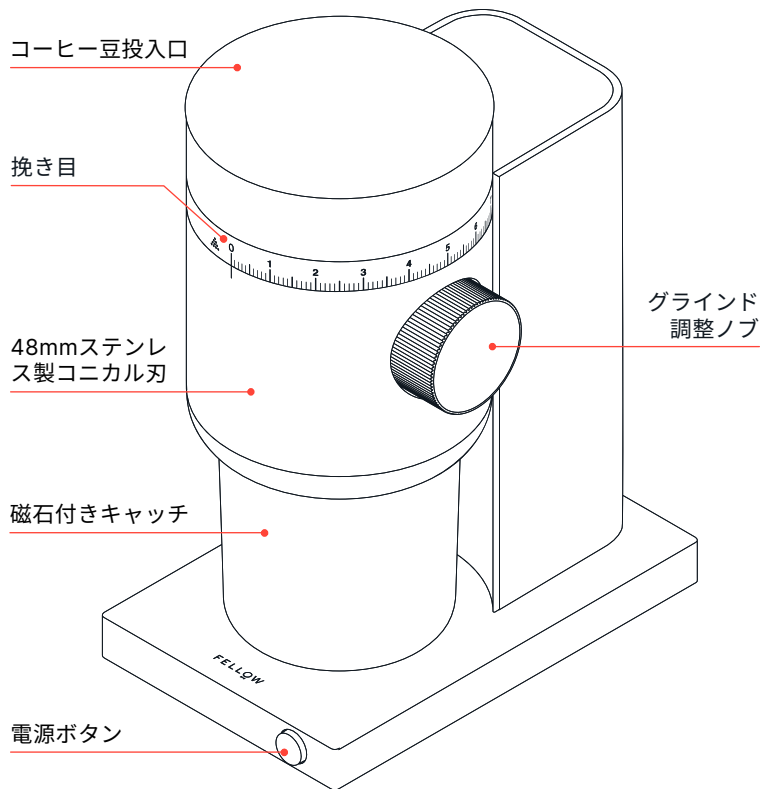
FELLOW®

OPUS™ 2

コニカル刃コーヒーミル
Conical Burr Grinder

取扱説明書/安全マニュアル
SAFETY AND MAINTENANCE

製品概要



説明をすべてお読みください。
この取扱説明書は捨てずに大切に保管してください。

OPUS 2コニカル刃コーヒーマル

日本語

Fellow Industries Inc.

fellowproducts.com

Email: hello@fellowproducts.com

San Francisco, CA 94110

製品名：Opus 2 コニカル刃コーヒーマル

特許取得済み/出願中：fellowproducts.com/pages/patents

2年間の限定保証 | サンフランシスコで設計、中国製

モデル	仕様
OP01AAJP	100V~ 50-60Hz 300W
OP02AAJP	重量：2.27 kg (5.0 lbs) 寸法 (長さ x 幅 x 高)：266.5 mm x 130 mm x 202 mm グラインド容量：30 g (エスプレッソ)



合同会社Kurasu

家庭専用

詳細な情報の入手先：<https://jp.kurasu.kyoto/pages/help-center>

重要な安全対策

ご使用前に、安全に関するこの警告をよく読み、正しくコーヒーミルをご使用ください。この安全警告は、本製品を安全かつ適正に使用し、使用者や他の人への危険や器物破損を未然に防ぐためのものです。本製品を使用する際には、必ず以下を始めとする基本的な安全上の注意事項に従ってください。

一般注意事項

- 説明をすべて読むこと。
- コーヒーミルの開封後は、ビニール袋などの梱包材を慎重に処分し、子供の手が届かないようにしてください。
- ステッカー、説明ラベル、結束バンド、梱包材（静電気防止シール、結束バンド付きタグなど）をすべて剥がし、リサイクルするか廃棄すること。
- 電源が入っている状態で、ミルの内部に指を入れないこと。
- コーヒーミルの中やミルの出口に器具を入れないこと。
- シュートを覆う安全カバーをみだりに触らないこと。シュートに指を入れないでください。ブラシはイオナイザーピン（ガードを取り外した状態）のお手入れにのみご使用ください。
- 本製品にはネオジム磁石が内蔵されており、一方が基部内に、他方が磁石付きキャッチ内に入っています。磁力で害を受ける物品は、本製品に近づけず、安全な距離(10cm以上)を保つようにしてください。
- 電子秤の上に磁石付きキャッチを載せないこと。電子秤の精度に干渉し、損傷するおそれがあります。

電化製品に関する注意事項

- 感電防止のため、コーヒーミルのコード、プラグその他の部位を水や液体に漬けないこと。
- 製造元が推奨または販売していないアタッチメントを使用すると、火災・感電・負傷の原因となります。

重要事項

- 本製品を最高性能で利用するには、作動時間を1回につき45秒未満にし、2回連続で使用する場合は、間に休止時間を少なくとも60秒置いてください。
- このコーヒーミルは、10分の時間枠内で合計3分を超えて使用できません。3分を超えると、過熱防止のため、30分間自動停止するようにプログラム。
- 交流電流と適正電圧でのみ使用すること。主電源の電圧がコーヒーミルの底面に記載されている電圧と一致しているか確認すること。電氣的過負荷を防止するため、他の高電力器具と同じ回路上で使用しないこと。
- コードが長いと絡まったり、足を引っ掛けたりするため、電源コードは短くなっています。長いコードが必要な場合は、適正な延長コードを使用できます。延長コードの電気定格は、本器具と同等以上でなければなりません。
- 延長コードがキッチンカウンターやテーブルの端から垂れ下がると、子供が引っ張ったり引っ掛けたりすることがあるため、配置には注意してください。
- コードやプラグが破損した場合、またコーヒーミルが故障したり何らかの破損が生じたりした場合、コーヒーミルを使用しないでください。購入店、輸入代理店、もしくはFellowが認定したサービスセンターへ連絡し、適切な処置を受けてください。
- 電気回路の過負荷を防止するため、本器具と同じ回路上で他の高電力器具を使用しないでください。
- 火災や感電のリスクを減らすため、底面カバーを基部から外したり、コーヒーミルの基部を分解したりしないこと。内部にユーザーが修理・交換可能な部品はありません。コーヒーミルの基部を開けた場合、保証が無効になります。修理は、正規のサービス担当者だけに依頼すること。

ご使用に関する注意事項

- 本器具は家庭専用です。この目的以外で使用した場合、保証は無効になります。
- 屋外では使用しないでください。
- 爆発性・可燃性の気体があるところでは使用しないでください。
- 初めて使用する前に、水で湿らせた柔らかい布でコーヒーマルの本体を拭きます磁石付きキャッチとその蓋を拭いてから、十分に乾かします。
- 他の熱源に触れそうな場所にコーヒーマルを置かないでください。たとえば、高熱のガスバーナーや電気バーナー、加熱したオーブン、電子レンジの近辺などです。
- コーヒーマルは転倒防止のため、キッチンカウンターの端から離して、乾いた平らな面に置いて使用してください。作動中の振動でコーヒーマルが移動することがあります。
- 豆の投入口に異物がないか確認してください。
- コーヒーマルには、挽いていないコーヒード豆だけを使用してください。すでに挽いたコーヒード粉をコーヒーマルに入れしないでください。一度挽いたコーヒードを再度挽くと、コーヒーマルの摩耗が早まり、保証が無効になります。
- コーヒード豆とコーヒーマルの洗浄剤以外は、一切コーヒーマルに入れしないでください。
- キャッチカップに熱湯や熱いコーヒードを入れしないでください。作動中のコーヒーマルを動かさないでください。
- コーヒーマルの使用中に、その場を離れないでください。
- 作動中のコーヒーマルが傾かないように気をつけてください。傾けると内部の部品が損傷するおそれがあります。
- コーヒーマルの可動部には触れないようにしてください。安全運動機構を損なわないようにしてください。
- 本製品、身体・感覚・精神機能が低下している人や、子供など経験・知識のない人が使用することを意図していません。ただし、使用者の安全

に責任を負う人が、本製品の使用について、綿密な監督や指示を与える場合はこの限りではありません。どのような電気器具であれ、子供が使用する場合や子供のそばで使用する場合は、細心の注意が必要です。子供が本製品で遊ばないように見守ってください。

- 本製品を使用しない場合や、組立・清掃をする前には、電源を切ってから電源コードを抜いてください。プラグを抜くときは、プラグ部分を持ってコンセントから外してください。電源コードを引っ張ってはなりません。

本説明書は大切に保管してください

清掃とメンテナンス

- 器具の清掃を行う前に、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
- 清掃の前に、コーヒード豆を入れずに10秒ほど運転すると、刃やミルの出口に付着したコーヒード豆や粉を除去できます。
- コーヒーマルの清掃は、各部件の動きが停止してから行ってください。豆の投入口に蓋がしっかりセットされていない状態で、コーヒーマルを使用しないでください。
- コーヒーマルの外側の清掃は、湿った布で拭くだけにしてください。
- コーヒーマルを毎日使用する場合、少なくとも3か月に一度は清掃用錠剤(下記「自動クリーニング」を参照)または固めのブラシで刃を清掃してください。
- 刃を清掃するには、「刃の取り外しと清掃」セクションの手順に従って刃を取り外します。
- コーヒーマルを水に漬けないでください。刃を水洗いしないでください。

注意!

- 清掃に研磨パッド、刺激の強い化学薬品、スプレー式化学洗浄剤を使用しないでください。器具の表面に傷がつくおそれがあります。
- コーヒーミルの部品を食器洗浄機に入れないでください。
- 付属のブラシを使用して、コーヒー粉を優しくグラインダーから払い落とし、「グラインド調整ノブの取り外しとお手入れ」の指示に従って挽き具合を調整してください。
- 磁石付きキャッチは、湿った柔らかい布で優しく拭いてください。清掃後は乾いた布で拭いてください。
- 木製ホッパー蓋付きの製品については、蓋を水洗いしたり、水に浸したりしないでください。天然木は水分を吸収し、時間の経過とともに変形する恐れがあります。

自動クリーニング

- コーヒーミルの清掃には、Urnex Grindz™などのコーヒーミル清掃用錠剤を使用すると手早く行うことができます。清掃用錠剤は、刃に付着したコーヒーの粒子を遊離させて目詰まりを防ぎ、臭いやコーヒーの油性残留物を吸収・除去します。
- 洗浄タブレットを使用する場合は、すべての豆をグラインダーに通し、自動停止が作動するまで10～20秒間運転してください。清掃用錠剤の説明書を参考に、コーヒーミルに錠剤を適量投入します。挽き目設定を10に合わせ、電源ボタンを押してコーヒーミルを作動させます。錠剤を完全に挽いて、磁石付きキャッチに落とします。終了後、30gほどのコーヒー豆を挽いて、錠剤の残留物を除去するようお勧めします。パウダーキャッチャーに溜まった錠剤やコーヒーの粉を捨てて清掃します。

詰まったコーヒーミルの清掃

Opus コニカル刃コーヒーミルは、時折詰まって作動しなくなることがあります。そうなると、ホッパー内にコーヒー豆がまだ残っているのにコーヒーミルが停止し、「SOS」(救難信号)を示すピープ音が鳴ります。

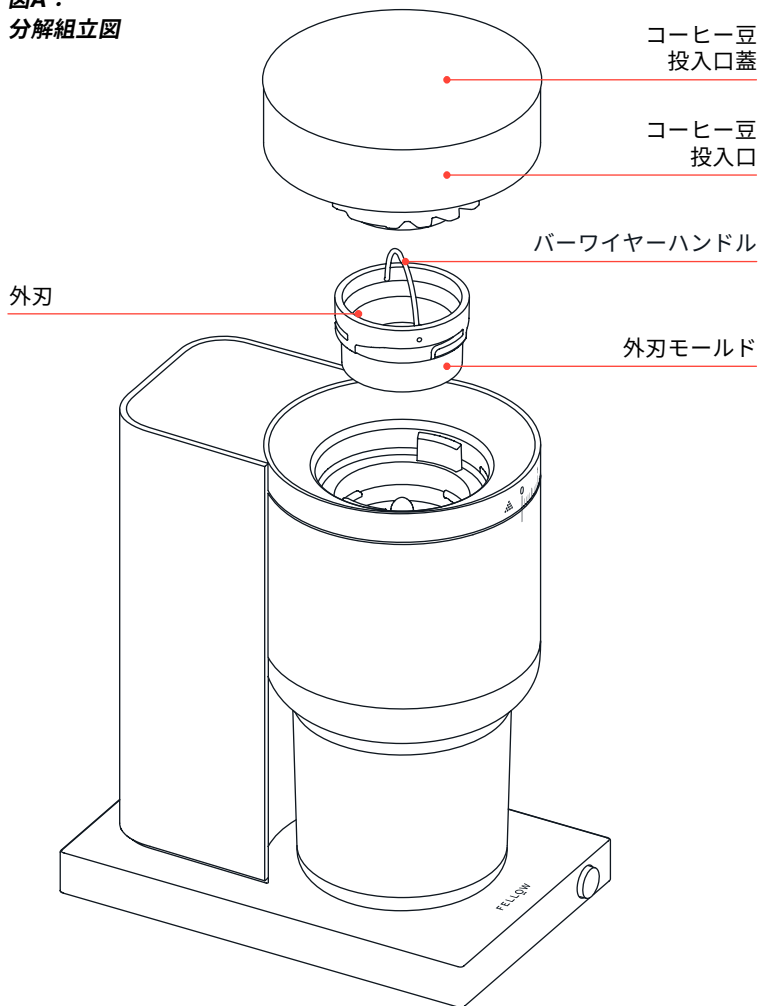
軽度の詰まりは以下の方法で解消できます。

1. 磁石付きキャッチが空であることを確認します。グラインド調整ノブを10（最も粗い）になるまで回します。
2. コーヒーミルの側面を何度か叩いて、振ります。
3. 電源ボタンを押して、コーヒーミルの側面を数秒叩きます。コーヒーミルが動けば、詰まりは解消されました。動かなければ、重度の詰まりの解消手順に進みます。

重度の詰まりは、以下の方法で解消できます。

1. コーヒーミルの電源プラグを抜きます。
2. コーヒーミルの豆の投入口を外します。投入口は、回してロックする構造になっているので、反時計回り(左)に回してロックを解除してから上に持ち上げます。
3. 外側のグラインド調整ノブ (図 A 参照) を掴んで持ち上げ、反時計回り(左) に回してグラインド調整ノブがグラインドチャンバーから外れるまで回して、外側のグラインド調整ノブを取り外します。
4. ミル内のコーヒーを取り除いて、捨てます。
5. 外刃と内刃を点検して、コーヒー豆や異物(石、棒、未焙煎のコーヒー豆など) が詰まっていないか確認します。詰まったコーヒー豆を取り除き、本マニュアルの「清掃」セクションの説明に従って刃を清掃します。
6. 刃と投入口を元通りに取り付けます。コーヒー豆が入っていない状態でコーヒーミルを5秒間作動させ、正常に作動することを確認します。コーヒーミルは静かに、一定の速度で回転することを確認してください。コーヒーミルから異音が生じる場合は、この作業を繰り返して、コーヒーの粒子が完全に除去されているかどうかを慎重に点検してください。
7. 問題が解消しない場合は、Kurasu (輸入販売元) カスタマーサポートにご連絡ください (support@kurasu.kyoto)。

図A：
分解組立図



刃の取り外しと清掃

注意：刃は鋭利なため、取り扱いには気をつけてください。

1. コーヒーミルの電源プラグを抜き、コーヒー豆や粉を取り除きます。
2. 投入口を反時計回り(左)に回し、ロックを解除して持ち上げ、外します。
3. 次に外刃を外します。外刃は、プラスチック製のモールド内に成形加工されており、ワイヤー製のハンドルが付いています。外刃モールドごとミルの中に入れて回すと、ロックが掛かるようになっています。ホッパーと同様の機構です。取り外すには、外刃モールドがコーヒーミルから外れるまでワイヤー製のハンドルを反時計回り(左)に回してから持ち上げます。
4. 刃を分解しないでください。刃やミルの中に付着したコーヒーの粉を硬めのブラシで払い落としてから、外刃を取り付けます。

保証

お使いのOpusコニカル刃コーヒーミルのサービス、修理、ご質問は、次のサイトをご覧ください：

<https://jp.kurasu.kyoto/pages/help-center>

Kurasuカスタマーサポートに相談せずに、本製品をメーカーや販売店に。

2年間の限定保証

Fellowは、素材または製造過程に起因する欠陥に対して、消費者による最初の購入日から2年間本製品を保証します

本保証は以下に該当する場合にのみ有効です。

製品の一次購入者。

正規販売店で購入した製品。

購入したことを証明する販売レシートのある保証請求。

本保証には、以下に起因する製品の損傷は含まれません。

Fellowの指示に従わずに生じた事故、誤用、またはお客様の誤修理に起因する損傷。

間違った電流や電圧での使用。

コーヒーミルの清掃指示の不履行。

本書の警告・指示に記載されている安全対策の不履行。

焙煎済みコーヒー豆/清掃用錠剤以外の粉碎。

保証期間内に製品に不具合が生じた場合、または保証やサービスに関するご質問がある場合は、<https://jp.kurasu.kyoto/pages/help-center> にアクセスしてお問い合わせください。

製品のお問い合わせ先

〒 604-0854

京都府京都市中京区仁王門町

Mail: support@kurasu.kyoto

詳細な情報の入手先：

<https://jp.kurasu.kyoto/pages/help-center>

OPUS CONICAL BURR GRINDER

Fellow Industries Inc.

fellowproducts.com

Email: hello@fellowproducts.com

San Francisco, CA 94110

Product Name: Opus Conical Burr Grinder 2

Patent: fellowproducts.com/patents

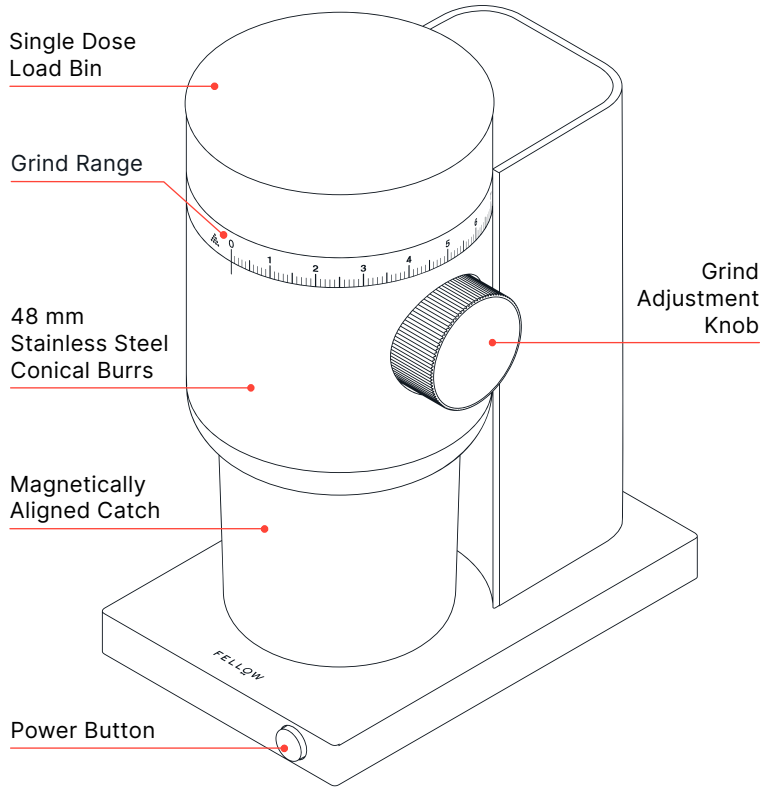
2-Year Limited Warranty | Designed in San Francisco, Made in China

MODEL	SPECIFICATIONS
OP01AAJP OP02AAJP	100V~ 50-60Hz 300W Weight: 2.27 kg / 5.0 lbs Dimensions (LxWxH): 266.5 mm x 130 mm x 202 mm Grinds Capacity: 30 g (espresso)

THIS PRODUCT IS FOR HOUSEHOLD USE ONLY

More info at fellowproducts.com/pages/gear-guides

Product Overview



**READ ALL INSTRUCTIONS.
DO NOT THROW AWAY THIS SAFETY GUIDE.**

IMPORTANT SAFEGUARDS

Before use, please read and follow these safety warnings carefully and use the grinder properly. These safety warnings are indicated for the safe and proper use of this product to prevent danger to the user or others and damage to property. When using electrical appliances, basic safety precautions should always be followed, including the following:

GENERAL

- Read all instructions.
- After unpacking the grinder, dispose carefully of the plastic bags and other packaging so that children and others cannot reach them.
- Remove and recycle or discard all stickers, descriptive labels, cable ties, and packing materials, including static stickers and hang tags with ties.
- Never place fingers into the grind chamber while product is plugged in.
- Do not place any utensils in the grinder or grind chute.
- Do not tamper with the finger guard covering the chute. Never place fingers up the chute, only brush to clean ionizer pins (guard removed).
- This product contains neodymium magnets, one inside the base and one inside the catch. Always keep a safe distance (at least 3.9 in / 10 cm) between magnets and all objects that can be damaged by magnetism.
- Do not use the magnetic catch on top of an electronic scale. The magnetic catch may interfere with the accuracy of or even damage an electronic scale.

IMPORTANT

- For best performance, operate this appliance for less than 45 seconds per grind cycle with a minimum of 60 seconds rest time maintained between two continuous cycles.
- This grinder cannot be operated for more than a total of 3 minutes within any 10 minute time window. If the working time exceeds 3 minutes, in order to prevent overheating, the grinder is programmed to automatically shut off for a rest period of 30 minutes.

ELECTRICAL

- To protect against risk of electric shock, do not immerse cord, plug, or any other part of the grinder in water or other liquid.
- The use of attachments not recommended or sold by the manufacturer may cause fire, electric shock, or injury.
- Use only with AC current and the correct voltage. Ensure that your main supply voltage is the same as that marked on the underside of your grinder. To avoid an electrical overload, do not operate another high-wattage appliance on the same circuit.
- A short power supply cord is provided to reduce the risk of becoming entangled in or tripping over a longer cord. If a longer cord is necessary, an appropriate extension cord may be used. The electrical rating of the extension cord must be equal to or greater than the rating of this appliance.
- Take care to arrange cords to not drape over the countertop or tabletop where they can be pulled on by children or tripped over.
- Do not operate the grinder with a damaged cord or plug or if the grinder malfunctions, or is dropped or damaged in any manner. Return the damaged appliance to the nearest authorized service facility for examination, repair, or adjustment.

- To avoid an electrical circuit overload, do not use any high wattage appliance on the same circuit with this appliance.
- To reduce the risk of fire or electric shock, do not remove bottom cover from base, or disassemble base of the grinder in any way. There are no user-serviceable parts inside. Opening the base of the grinder will void the warranty. Repair should be done by authorized service personnel only.

USAGE

- This appliance is intended for household use only. Use for anything other than the intended use will void the warranty.
- Do not use outdoors.
- Do not operate in the presence of explosive and/or flammable fumes.
- Before first use, wipe body of the grinder with a soft, damp cloth. Wipe down magnetically aligned catch and catch lid and dry thoroughly.
- Do not place where the grinder could touch any other source of heat. For example, on or near a hot gas burner or electric burner, in a heated oven, or in a microwave.
- Grinder must be operated on a dry, flat surface away from the edge of the counter to prevent accidental tipping. Vibration during operation may cause the grinder to move.
- Check the load bin for presence of foreign objects before using.
- Use only whole bean coffee in the grinder. Do not put coffee that has already been ground into the grinder. Re-grinding coffee that has already been ground can cause your grinder to wear out faster and will void the warranty.
- Do not put any substances other than coffee beans or grinder cleaner into the grinder.
- The catch cup cannot hold hot water or hot coffee.

- Never move the grinder while the unit is in use.
- Never leave the grinder unattended when in use.
- Take care to not tip grinder while in use; this could damage the internal components.
- Avoid contacting moving parts of the grinder. Do not attempt to defeat the safety interlock mechanism.
- This appliance is not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory, or mental capabilities, or lack of experience and knowledge, unless they are closely supervised and instructed concerning use of the appliance by a person responsible for their safety. Close supervision is necessary when any appliance is used by or near children. Children should be supervised to ensure that they do not play with the appliance.
- Turn the appliance OFF, then unplug from the outlet when not in use, before assembling or disassembling parts, and before cleaning. To unplug, grasp the plug and pull from the outlet. Never pull from the power cord.

SAVE THESE INSTRUCTIONS

CAUTION!

- Do not use abrasive pads, harsh chemicals, or spray cleaner chemicals to clean. These may damage the surface of the appliance.
- Do not put any part of your grinder in the dishwasher.

CLEANING AND MAINTENANCE

- Always unplug power cord from power outlet before cleaning.
- Before cleaning, we recommend running the empty grinder for 10 seconds to help clear beans/grounds from the burrs and grinds chute.
- Allow parts to stop moving before cleaning the grinder. Do not use the grinder without lid properly placed on load bin.
- Only clean the outside of the grinder with a damp cloth.
- If the grinder is used daily, the burrs should be cleaned at least every three months using tablets (see Automatic Cleaning to the right) or with a stiff brush.
- To clean burrs, remove the burrs following the instructions in the “Removing and Cleaning the Grinding Burrs” section.
- Do not immerse the grinder in water. Do NOT wash the burrs with water.
- Using the provided brush, gently brush coffee dust off the burrs and replace burrs following the instructions in the “Removing and Cleaning the Grinding Burrs” section.
- To clean the catch, wipe gently with a soft, damp cloth. Dry with a dry cloth after cleaning.
- For versions of the product with a wooden load bin lid, the lid should not be washed with or immersed in water. Natural wood can absorb moisture and deform over time.

AUTOMATIC CLEANING

- A fast way to clean your grinder is using grinder cleaning tablets like Urnex Grindz™ grinder cleaning tablets. These are designed to prevent clogging by freeing coffee particles stuck to the burrs and absorbing/removing odors and coffee oil residue.

- To use cleaning tablets, make sure all beans are run through your grinder, running it for 10-20 seconds until auto-stop kicks in. Use the cleaning tablet instructions to place appropriate amount into grinder. Adjust the grind setting to 10 and press the power button to run the grinder. Grind all of the tablets into the catch. Once complete, we recommend grinding approximately 30g coffee to remove any tablet residue. Discard the ground tablets/coffee from the catch and clean.

CLEARING A JAMMED GRINDER

On occasion, Opus Conical Burr Grinder may become jammed and stop grinding. When this occurs, the grinder will stop grinding before it has finished all the coffee in the hopper and beep “SOS” (save our ship).

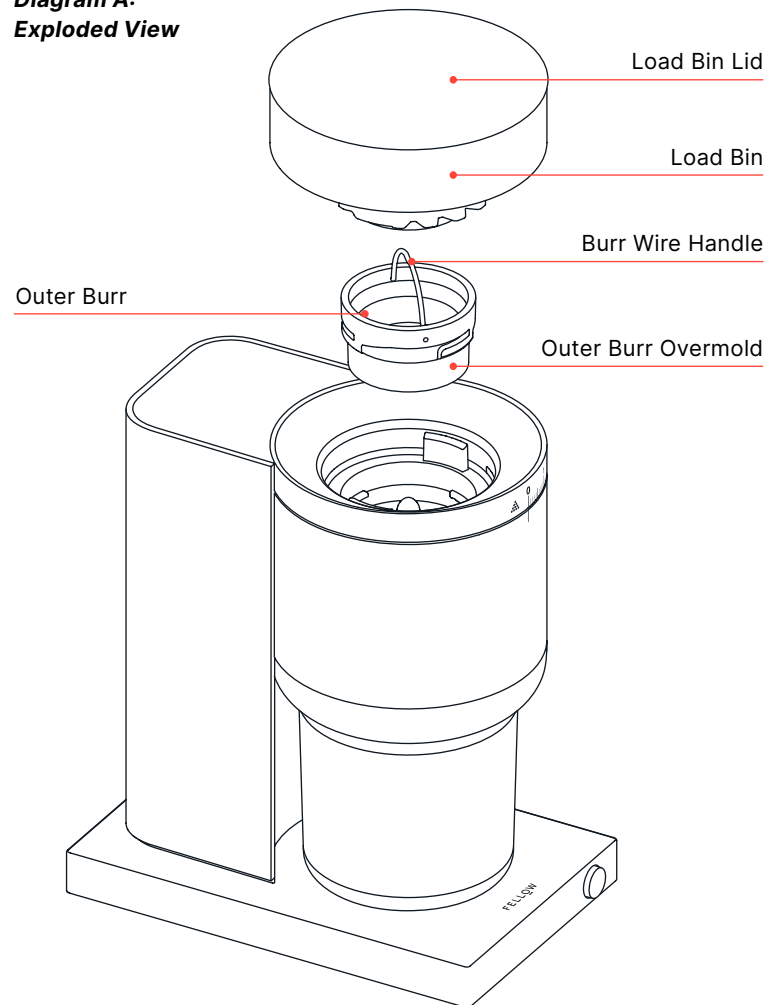
Minor jams can be cleared as follows:

1. Check that the catch is empty. Turn the grind adjust knob until the setting goes to 10 (most coarse).
2. Tap the grinder firmly on the side several times and shake.
3. Press the power button and continue to firmly tap the side of the grinder for several seconds. If grinding resumes, the jam is cleared. If not, proceed to the instructions for clearing a major jam.

Major jams can be cleared as follows:

1. Unplug the grinder.
2. Start by removing the load bin of the grinder. The load bin is locked in place with a twist-lock mechanism; simply twist counterclockwise (to the left) to unlock it from the grinder, then lift away.
3. Remove the outer burr by grabbing and lifting the burr wire handle (see **Diagram A**), twisting counterclockwise (to the left) until it unlocks from the grind chamber, then lift away.
4. Clear coffee from the grind chamber and discard.

**Diagram A:
Exploded View**



5. Inspect both burrs for coffee beans or foreign materials (rocks, sticks, unroasted coffee beans, etc.) that may be stuck. Remove all stuck material and clean burrs as instructed in the “Cleaning” section of this manual.
6. Reinstall burr and load bin. Run grinder for 5 seconds to check that it operates as expected. The grinder should spin quietly and at an even speed. If the grinder is making an unexpected noise, repeat this process and carefully inspect to ensure that all coffee particles have been cleared out.
7. If the problem persists, please contact Fellow customer service at **help.fellowproducts.com** and submit a request.

REMOVING AND CLEANING THE GRINDING BURRS

CAUTION: The grinding burrs are sharp, please handle carefully!

1. Unplug your grinder and empty it of coffee.
2. Remove the load bin by twisting it counterclockwise (to the left) until it unlocks from the grinder, and lift away.
3. Next remove the outer burr. The outer burr is permanently molded into a plastic carrier with a wire handle attached. This assembly is locked in the grind chamber with a twist-lock mechanism similar to the hopper; simply grab the wire handle and twist counterclockwise (to the left) until the burr carrier disengages from the grinder, then lift away.
4. Do not disassemble the burrs further. Using the brush, gently brush coffee dust off of the burrs and out of the grind chamber, then replace the outer burr.

WARRANTY

For service, repair, or any questions regarding your Opus Conical Burr Grinder, please visit **help.fellowproducts.com/pages/gear-guides**. Do NOT

mail the product back to the manufacturer or bring it to a service center without first talking to a Fellow customer service representative.

2-Year Limited Warranty

Fellow warrants this product against any defects that are due to faulty material or workmanship for a two-year period after the original date of consumer purchase.

This warranty is valid only for:

- The original consumer.
- When the grinder is purchased through authorized retailers.
- With the original sales receipt for proof of purchase to make your warranty claim.

This warranty does not include damage to the product resulting from:

- Damage caused by accident, misuse, or customer mistakes from repairs that occur from not carefully following the instructions provided by Fellow.
- Operation with the wrong type of current or voltage.
- Failure to follow cleaning instructions for the grinder.
- Failure to comply with any safeguards listed in the warnings and instructions of this document.
- Grinding anything other than whole roasted coffee beans or grinder cleaning tablets.

If the product should become defective within the warranty period, or you have questions regarding warranty or service, visit us at **help.fellowproducts.com** and submit a request.



詳細な情報の入手先：
Find more information at:
fellowproducts.com/pages/gear-guides